

オホーツクエリア医療圏のデータ

● 面積 10,691km² ● 人口 269,388人

● 世帯数 141,401世帯

※令和4年1月1日現在。北海道のオープンデータを利用しています。

■ オホーツク総合振興局

北見市、網走市、紋別市、美幌町、津別町、斜里町、清里町、小清水町、訓子府町、置戸町、佐呂間町、遠軽町、湧別町、滝上町、興部町、西興部村、雄武町、大空町

ハマナスなどの野の花が咲く
ワッカ原生花園



北海道6医療圏
エリア紹介



オホーツク

Okhotsk

癒やされるだけでなく、
なんだかエネルギーが湧いてくる。
空と海の青をベースに、四季折々、
たくさんの色彩を見せてくれる場所

オホーツクのワンポイント



冬の観光列車

1月下旬～2月下旬まで、知床斜里～網走間のオホーツク海沿岸を運行するJR「流水物語号」。流水に最も近い駅「北浜駅」で10分ほど停車するので、間近で流水を眺めることもできます。



クリエイト

木工作家や絵本作家、編集者、ミュージシャンなど、幅広く、何かを創り出す人々がこのエリアに惹かれ、移り住み暮らしています。何げなく手にした土産品が彼らの作品であることも。



北見ハッカ

道民も愛用者多数の北見ハッカスプレー。アウトドアシーンでは虫から身を守ってくれ、かつ、爽やかな気分させてくれます。北見に行けば、ハッカ生産の歴史を学べる記念館もあります。

\\ CHECK! /
オホーツクはこんな人におすすめ

- 世界遺産のある地域で暮らしたい
- 美術館やアート巡りが趣味（小さな私設美術館やアートスポットが多数）
- ホタテが大好き（北海道内でも屈指の水揚げを誇り、町民還元を取り入れている町も）
- 大自然、野生動物との共存に関心がある（ヒグマやエゾシカなど、暮らしと近い場所に野生動物がいる）

オホーツクの水辺で見ることができ、色彩のバリエーションは実に豊かです。野の花のピンクやオレンジが鮮やかな花園、水平線に浮かぶ真っ赤な日の出、そして、冬の海を埋め尽くす純白の流水。世界自然遺産に登録された知床をはじめ、ありのままの自然環境と共存するエリアです。この環境にインスピレーションを受け、絵画や音楽を創作して暮らす人々もいます。